

ICT導入が開く下水道持続化の未来



山田氏

山田氏

山田氏

山田氏



中部大学客員教授
山田 雅雄氏に聞く

【本紙記者が取材した】下水道事業の持続化を促すICT活用。その可能性をめぐり、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

導入への検討内容・方向性示す

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

普及促進プラットフォーム設置へ

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

老朽ストックの増大、財源人材といった経営資源の減少など下水道事業が置かれている状況は日々厳しさを増している。加えて、今後は膨大なストックの維持管理という問題にも直面し、限られた経営資源の中で建設から維持管理へと事業方針の転換を図っていく必要が出てくる。このような状況において、持続的かつ発展的に下水道事業を運営していくためには、下水道事業者へのICTの導入促進は今後欠かせない視点になってくる。ICTの活用は下水道事業の効率化・高度化に資するだけでなく、事業の魅力も向上させる大きな可能性を秘めている。そこで今回、インタビニ、座談会を通じて、下水道におけるICT活用の現状、課題、将来像を探った。

■シンポジウムを振り返って

【本紙記者が取材した】下水道事業の持続化を促すICT活用。その可能性をめぐり、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

ICTで「事業の見える化」

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

人は判断の伴う業務に専念

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

オープン化が導入促進の鍵

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

現場とマネジメントの視点

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

山田氏は、下水道事業の持続化を促すICT活用について、下水道事業者、ICT企業、自治体関係者らが集まり、2月25日、東京都千代田区で「下水道事業の持続化を促すICT活用」のシンポジウムが開かれた。山田雅雄氏(中部大学客員教授)が基調講演を行った。

私たちは、下水道事業におけるICT活用方策の提案をしています。

